

東京北星会幹事会議事録(2022年4月23日)

場所：Zoomによるリモート会議 出席者(敬称略)合計14名：山口・牧瀬・岩佐・堀口・武藤・大島・白川・川上・前原・山本・志岐・橋山・松尾・藤永 書記：山本

カテゴリー	報告・提案	審議・決定事項	アクション事項	納期	担当
北星回総会・懇親会に関して	武藤	武藤幹事長より、2022年9月3日開催予定の第22回東京北星会総会・懇親会に関して、審議が求められた			
全員協議。議題の提案は、主に武藤幹事長。		①コロナ感染拡大に関して、第7波が懸念されている中、9月3日の開催に関して、北星会幹事会としてどう判断するのか。	・開催の方向で、進める。 ・現在、ハイアットリージェンシー宴会場は、仮予約中。5月末までに決定をしなければならない。 ・今後の感染状況を見ながらとなるが、現状、最終決定は5月末とし、それまでは、開催予定として準備。 ・準備内容は、ホテル予約、参加人数確定、案内状作成など、通常通り。	5/28	第7波に関しては、次回幹事会まで様子を見る
		②開催する場合、規模感はどう？ 現状、6人×40テーブル=240人程度が有力では。300人を超えるケースとして、クリスタルルームも予約中。	・前は、有料会員・約250人（これに学生や来賓を含め320人）だった。今回有料会員の見込みは、150人~200人ではないか？ どちらにしても減少するのでは？ ・参加人数の把握のため、事前アンケートなども必要では？ ・宴会場決定と連動するため、参加人数の把握を進めていく。	継続討議	ホテル側との調整は、堀口さん、武藤さん大藪さん、大島さん
		③参加費を前もって振込にしてはどうか。	・参加費用は、新入会員歓迎会と同じく、振込でよいのでは？ ・その時点で参加人数も確定する。 ・受付での混乱も避けられる。コロナ対策としても適。 ・当日参加者が例年いることに関しては、今後討議。 ・振込手数料の負担は、参加者とするか要検討。	継続討議	
		④感染対策について	・参加の条件として、ワクチン接種回数なども考えられるが、ホテル側の感染対策も含めて勘案。 ・東京北星会の運営ルール・コロナ対策ガイドラインを作成し周知、共有。ガイドラインを徹底する。	継続討議	
		⑤無料会員に関して。これまでどおりでよいのか。代表者に絞るのか。参加費を求めるのか。	・前は無料・約50人だったが、有料会員参加人数は減ると予想される。負担の割合が大きくなるので、少額で有料もありうる？ ・少額でも有料となると、参加へのハードルが高くなるのではないか。 ・有料参加者への負担（参加費を上げる）なども含め、新入会員の参加を促すことを念頭に検討。	継続討議	
		⑥案内状作成等に関して	・5月いっぱいにはゲラ。7月末には発送完了、8月中旬に振込切か？ ・案内状に恩師の名前を記載するが、恩師は懇親会が中止になった前回、参加を表明していた3名の先生が妥当。 ・案内状記載イベントは、佐世保を舞台とした30分映画『腰の痛みを知る人よ』。 ・返信ハガキは作らない（出欠は振込で確認）。 ※懇親会は着席形式なので、名札はつけない。 ※振込用紙の参加費、協賛金の区別は、区別スタンプを用意するなど考慮する。	継続討議 イベントは決定。	北校長は、堀口さん、恩師は中村さん、来賓、進行、案内状は、小泉さん。映画上映、プロジェクターは志岐さん。
		⑦抽選イベントに関して	・コロナ対策上、開催しないこととする。 ・お土産等も渡さない。	ほぼ決定	
参考	2022年3月卒業、74回生の幹事は、松嶋来紀（早大）さん。関東近辺に39名、北海道など東北圏も含めて東日本に46名進学。東京佐世保会の幹事長は、2年ごとに北高、西校、南校、工業、西海で持ち回りとなる方向で検討中。				
添付資料	『佐世保人物事典』佐世保に足跡を残した411人の書影、申込書。編集・発行「佐世保史談会」会長・中島眞澄氏は北高10回生。				

次回幹事会は、5月28日土曜日15時~17時。四谷県人クラブ4階事務所もしくはリモート会議